



2026 年 10 月 16 日
沖縄県パワーリフティング協会
会 長 平 良 治 雄
《公印省略》

沖縄県記録の認定および敢闘賞の選考基準についてのお知らせ

沖縄県パワーリフティング協会（以下OPA）では、沖縄県記録（以下県記録）の認定基準の確認・整理と2026年度より新たに設けた敢闘賞の選考について理事会にて協議いたしました。

選手の皆さまに公平で分かりやすい基準のもと競技に取り組んでいただけるよう、以下のとおりご案内いたします。

■ 県記録の認定について

① 県記録の認定対象者

県記録の認定を受けるためには、当該年度内にOPAが主催する公認県大会へ、少なくとも1回出場していることを条件とします。

なお初めて出場する大会で県記録を樹立した場合も、その大会への出場をもって条件を満たすものとします。

また、JPAへの選手登録が正式に承認されていることを必須とします。

県記録の認定対象となる大会は、以下のとおりです。

【沖縄県内在住の選手】

4月・7月の県大会および県民スポーツ大会を含む、年間の県公認大会を対象とします。

【県外在住の選手】

4月・7月に開催される県大会のみ、沖縄県記録の認定対象とします。

2027年度より、県民スポーツ大会における県外選手はオープン参加となるため、県記録の認定対象外とします。

※なお、2026年度の県民スポーツ大会については、従来どおりの取扱いとします。

② 同一記録が出た場合の取扱い

同じ階級において、現在の沖縄県記録と同じ重量を成功させた場合は、選手の体重を比較し、体重の軽い選手を県記録の認定対象とします。

なお、記録重量および体重が同じ場合は先に記録を樹立した選手を優先します。

③ 県記録への挑戦について

県記録への挑戦を予定している選手は、事前に最新の沖縄県記録をご確認ください。

また大会当日は、重量申請カードに県記録挑戦であることを記入し、大会役員へ申告してください。

円滑な記録確認と認定のため、選手の皆さまのご協力をお願いいたします。

■ 敢闘賞の選考について

敢闘賞は、必ずしも大会の上位入賞者から選出されるものではありません。

大会順位に加え、1位から6位までの選手のフォーミュラによる成績や、全種目を通じて最後の試技まで積極的に挑戦する姿勢も考慮し、総合的に判断して決定します。

なお敢闘賞の選考対象者は、前年度以前から沖縄県内の公認大会への参加実績があり、当該年度も参加している選手とします。

そのため前年度に初めて参加した選手も、今年度の大会に出場していれば選考対象となります。

■ 最後に

沖縄県パワーリフティング協会では、選手一人ひとりの挑戦や努力を大切にしながら、公平で分かりやすい大会運営に努めてまいります。

県記録への挑戦や大会での活躍が、選手の皆さまの新たな目標や成長につながることを願っています。

今後とも、沖縄県パワーリフティング協会の活動にご理解とご協力をお願いいたします。